

大府市児童福祉施設等再編計画 概要

策定の趣旨

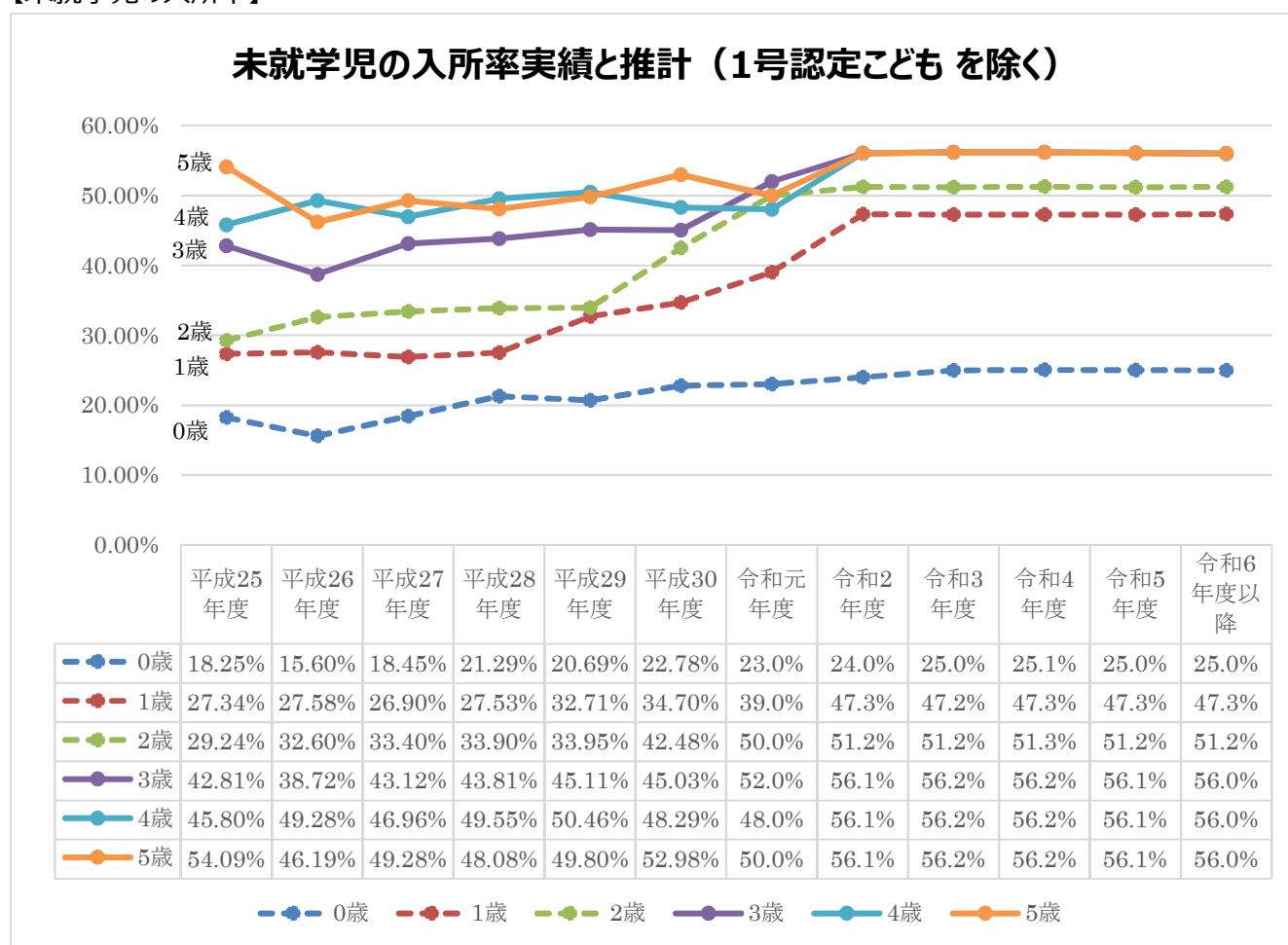
近年、女性の社会進出や共働き世帯の増加等により保育需要が増加し、待機児童対策が社会的な課題となり、また、令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が新たに始まるなど、子育てを取り巻く環境は新たな局面を迎えています。今後も社会情勢の変化に柔軟に対応し、限られた財源の中で安定的に子育て支援サービスを提供していくため、今後の保育所のあり方や子育て支援等施設の方向性を示すものとして本計画（計画期間：令和2年度から11年度の10年間）を策定しました。

～教育保育施設編～

1 これまでの取組

これまで本市では、公立保育所が中心となって保育を行ってまいりましたが、保育需要の急増、待ったなしの待機児童対策等に対応するため、公立保育所整備と共に民間の機動性を生かした私立の保育等施設の整備や認可外保育施設の認可化移行を強力にすすめ、令和2年4月1日時点の待機児童数はゼロとなっています。

【未就学児の入园率】



・平成25年度から平成30年度までは実績値、令和元年度から令和12年度までは推計値（各年度3月末現在）

【保育定員確保の考え方】

- ① 0～2歳児については、市全域で保育定員を確保してきました。
- ② 3～5歳児については、小学校区をベースとした区域で保育定員を確保してきました。

【取組により整備した施設】

種別	施設種類	整備年度			
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
公立	保育所	-	・若宮（増）	・荒池（建）	-
私立	保育所	-	-	・大和明成（新） ・大和共栄（新） ・石ヶ瀬（新）	・東山ガーデンア（新） ・かんだ（新） ・ピオーズよこね（新）
	小規模 保育事業	・そびあおいわけ（新）	-		・はな保育室（改）
	認定こども園	-	・ジーニアス（改）	・大東くちなしの花（新）	-
	認可外から 認可化移行	-	-	・そびあ もりおか（改） ・さくらんぼ（改）	・COZY（新） ・そびあ共和西（新）

【凡例】（建）＝建替、（新）＝新設、（増）＝増築、（改）＝既存施設の改修を示す。

【令和 2 年 4 月時点の施設】

種別	施設種類	施設名			
公立	保育所	・大府 ・桃山 ・北崎	・荒池 ・追分 ・横根	・柘山 ・長草 ・共長	・吉田 ・米田 ・若宮
私立	保育所	・大和キッズ ・かんだ ・ピオーズよこね	・アスク共和東 ・共和 ・東山ガーデンア	・大和明成 ・石ヶ瀬 ・そびあ 共和西	・そびあ もりおか ・大和共栄
	小規模保育事業	・さくらんぼ ・COZY	・そびあ おいわけ ・はな 保育室		
	認可外保育施設	・大府ぼっぼ ・根っ子クラブ ・トコトコ	・つぐみ ・ひなたぼっこ ・ひなたぼっこ Smile	・ポポラー ・たんぼぼ ・ヤクルト大府	・なごころ ・バンビ ・マロンのおうち
	認定こども園	・大東くちなしの花	・パレット	・ジーニアス	
	幼稚園	・大府大和	・至学館大付属		

2 今後取り組むべき課題

課題

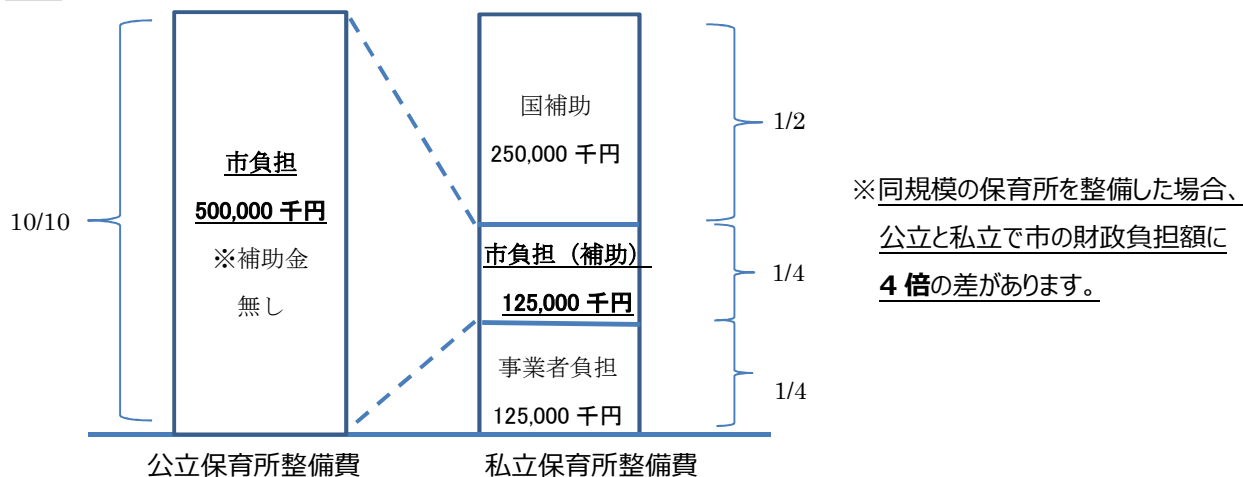
- （1）公立だけでなく、私立の保育等施設を最大限に活用した待機児童を出さないための対応。
- （2）民間事業者の特徴を活かした多様な保育サービスの提供。
- （3）老朽化した公立保育所の整備・維持管理コストへの対応。
- （4）公立よりも私立に手厚い国県財政支援（保育所運営費・整備費）の活用。
- （5）幼児教育・保育の無償化による市の保育料収入減少、財政負担の更なる増加への対応。

【保育定員確保の考え方】は継続した上で、課題を踏まえ、公立と私立がそれぞれ持つ特徴や強みを最大限に活かし、持続可能な保育運営（今後の保育所のあり方）が必要です。

(保育所整備及び運営に関する市財政負担について)

(現状) 保育所整備費に対する国の補助金は、私立保育所が交付対象となっており、公立保育所は原則廃止されています。(例1) また、公立保育所の運営費も国・県の財政支援を受けられないため、公立保育所に通う児童一人当たりの市負担額は幼児教育・保育の無償化の影響も加わり、私立保育所に比べて3倍以上となり、今後の保育運営にも大きな影響を及ぼすことが想定されます。(例2)

例1：公立と私立保育所整備の市財政負担イメージ（500,000千円の保育所建設の場合）



例2：公立と私立保育所の運営費の市財政負担（平成30年度。幼児教育・保育の無償化を見込んだ場合。）

●公立保育所（12か所）

①	②	③	④	⑤
歳出 保育所運営費（人件費含）	歳入 保育料等	市負担額 (①-②)	平成31年3月末 児童数	1人当たり市負担額/年 (③÷④)
1,936,366,939円	146,414,410円	1,789,952,529円	1,648人	1,086,136円

●私立保育所（3か所：共和保育園0～5歳、大府西こどもの城保育園0～2歳、大和キッズ保育園：0～2歳）

私立保育所は、国・県・市が負担する公定価格により運営されています。公定価格は、施設の定員規模や地域により国が定めています。公定価格の国・県・市の負担割合は、公定価格から利用者負担額（保育料）を差し引いた額に対し、国が1/2、県が1/4、市が1/4を負担する仕組みになっています。

①	②	③	④	⑤
歳出 ・委託料 ・補助金	歳入 ・保育料 ・国・県負担金・補助金	市負担額 (①-②)	平成31年3月末児 童数	1人当たり市負担額/年 (③÷④)
262,338,670円	173,321,542円	89,017,128円	258人	345,027円

3 公私の強みと役割分担について

私立の強み

- (1)柔軟性 新しいサービスに対しスピーディーに柔軟に実現
- (2)多様性 多様な事業主体による独自の保育カリキュラム等の展開
- (3)独自性 園独自の理念や方針に基づいたスキル

公立の強み

- (1)安定性 保育所の機能を維持し続ける安定性
- (2)継続性 これまで培った保育の実績の継続
- (3)連携・調整力 医療機関等との連携、調整機能

公立保育所の役割

- (1) 特別な支援を必要とする子や養育環境等に問題を抱える家庭への支援
- (2) 体験入園や相談等による子育て家庭の支援
- (3) 私立の保育等施設のほか、幼稚園・小中学校・児童センター及び大学・医療等の関係機関と連携した切れ目のない保育サービスや子育て支援

公立保育所は、これまでに培ってきた保育機能の「安定性・継続性」や医療機関等との「連携・調整」の強みを活かしながら、私立では対応がしづらいニーズへの対応を強化していきます。

一方、私立の保育所等には新しいサービスをスピーディーに実現する「柔軟性」、多様な事業主体による独自の理念に基づいた保育スキルやカリキュラムを展開する「多様性・独自性」など、公立にはない強みがあります。

そこで、待機児童対策、多様な保育サービスの提供及び保育運営等に係るコスト等の課題に対応していくため、今後は以下の取り組みにより、私立の強みを活かしながら、公立保育所の役割を果たしていくこととします。

4 今後の保育所のあり方

- (1) 私立の多様な保育サービスの拡充を図りながら、公立保育所が子育て支援の牽引役とセーフティネットとしての役割を強めていきます。
- (2) 保育所運営の効率化を図るため、市内の中学校区ごとに拠点となる公立保育所を設けます。それ以外の公立保育所については、地区の保育必要量や園舎の経過年数等を踏まえ、公立保育所を維持する園、民営化、私立保育所への代替を検討する園、統合し新設を検討する園に分類し、計画的な保育所配置を進めます。
- (3) 私立の運営や園児の充足率にも配慮し、保育必要量の確保が見込める地区については、公立保育所の段階的な定員調整を行います。

～子育て支援等施設編～

1 これまでの取組

本市では、地域の子育て支援等の拠点として、概ね小学校区に1か所の児童センターまたは児童老人福祉センターを整備してきました。

平成27年2月開所の神田児童老人福祉センター北崎分館（神田っ子プラザ）に続き、平成30年度には共和西児童老人福祉センターの大規模改修（空調更新、照明器具のLED化）を行い、平成31年4月から民間のノウハウを活用した指定管理者による運営を開始しました。また、市内の知的障がい及び肢体不自由の子どもの療育の場として、平成17年4月に発達支援センターおひさま、平成30年10月に発達支援センターみのりを開所し、指定管理者による運営を開始しました。

【取組により整備した施設】

種別	施設種類	整備年度			
		平成16年度	平成26年度	平成29年度	平成30年度
公立	児童（老人福祉）センター	-	・北崎分館（新）	-	・共和西（改）
	発達支援センター	・おひさま（新）	-	・みのり（新）	

【凡例】（新）＝新設、（改）＝既存施設の改修を示す。

【令和2年4月時点での施設と運営方法】

種別	施設種類	運営方法	施設名		
公立	・児童（老人福祉）センター ・子どもステーション	直営	・大府 ・吉田 ・東山	・共長 ・神田 ・子どもステーション	・北山 ・石ヶ瀬
		業務委託	・北山老人憩の家		
		指定管理	・共和西	・北崎分館	
	発達支援センター	指定管理	・おひさま	・みのり	

2 今後取り組むべき課題

課題

計画的な施設管理・整備

- ・屋根、外壁、空調機器などの大規模改修工事の実施
- ・経過年数を踏まえた計画的な施設再整備の検討

築20年から30年を経過した施設では屋根、外壁、空調機器などの大規模な改修工事が必要です。また、経過年数により将来的には施設の再整備の検討が必要です。

3 子育て支援等施設の方向性

- (1) 児童センターを再整備する際には、高齢者部門や子どもたちの創造活動の場などの機能を備えた複合施設も検討します。
- (2) 児童老人福祉センターの新築または大規模改修の際には、指定管理者制度を導入した児童老人福祉センターにおける効果を踏まえ、指定管理者制度による運営を検討します。
- (3) 家庭で子育てをしている保護者への支援をより充実させるため、子どもステーションの改修工事を検討します。

令和2年4月時点の保育等施設一覧

No.	施設名	区分	種別	住所	整備等年度
1	大府保育園	公立	保育所	若草町三丁目272番地	
2	保育園さくらんぼ(※)	私立	小規模保育事業所	若草町三丁目139番地	H30(改修)
3	桃山保育園	公立	保育所	桃山町一丁目273番地	
4	大東くちなしの花保育園	私立	認定こども園	大東町四丁目102番地	H30(新設)
5	横根保育園	公立	保育所	横根町午池1番地の1	
6	ビオースよこね保育園	私立	保育所	横根町狐山110番地の1	R1(新設)
7	大府大和キッズ保育園	私立	保育所	横根町平地27番地の1	
8	北崎保育園	公立	保育所	北崎町三丁目410番地	
9	かんだ保育園	私立	保育所	神田町二丁目121番地	R1(新設)
10	アスク共和東保育園	私立	保育所	梶田町五丁目111番地	R2から民営化
11	東山ガーデンア保育園	私立	保育所	長根町一丁目142番地	R1(新設)
12	はな保育室きょうわ駅前	私立	小規模保育事業所	東新町三丁目57番地	R1(改修)
13	追分保育園	公立	保育所	東新町六丁目242番地	
14	そびあ保育園おいわけ	私立	小規模保育事業所	追分町一丁目98番地	H28(新設)
15	大府大和共栄保育園	私立	保育所	共栄町三丁目10番地の1	H30(新設)
16	共和保育園	私立	保育所	共和町五丁目183番地	
17	荒池保育園	公立	保育所	共和町荒池26番地の4	H30(建替)
18	そびあ保育園共和西(※)	私立	保育所	共和西特定土地区画整理地3街区1	R1(新設)
19	共長保育園	公立	保育所	明成町一丁目84番地	
20	大府大和明成保育園	私立	保育所	明成町二丁目262番地	H30(新設)
21	長草保育園	公立	保育所	長草町坪井23番地	
22	パレットこども園	私立	認定こども園	長草町前新切9番地の1	R2から認定こども園化
23	吉田保育園	公立	保育所	吉田町四丁目320番地	
24	米田保育園	公立	保育所	米田町四丁目84番地	
25	若宮保育園	公立	保育所	森岡町八丁目120番地	H29(増築)
26	そびあ保育園大府もりおか(※)	私立	保育所	森岡町六丁目11番地	H30(改修)
27	柊山保育園	公立	保育所	江端町六丁目1番地の1	
28	保育園COZY大府駅南(※)	私立	小規模保育事業所	月見町二丁目3番地	R1(新設)
29	ジーニアス幼稚園	私立	認定こども園	森岡町一丁目3番地	H29(改修)
30	石ヶ瀬保育園	私立	保育所	大府町ウド69番地の1	H30(新設)

(※) は、認可外保育施設から認可化移行した施設